

# 家庭の教育力

## アツプを目指して



落ち葉を舞い上げて元気に遊ぶ、たかき幼稚園の園児たち

家庭は、子どもの健やかな育ちの基盤であり、全ての教育の出発点となります。  
 家庭の教育力を高めるにはどうしたらいいかー。  
 教育力につながる子どもとの接し方、日常生活の過ごし方を考えてみましょう。

### 基本的な生活習慣は

#### 家庭から

子どもの考え方や行動は、家庭における教育に大きく関わっています。

教育とは、机に向かって勉強することと思われがちですが、広くは家庭での日常生活の過ごし方全体を含み、特に乳幼児期の子どものこととしては、これが教育の柱となります。

子どもには、その年齢に応じた育ちがあり、家庭での教育は、その育ちに合わせた進め方が重要です。例えば、ミルクを与えるときは目を合わせて優しく語り掛けること、9カ月ごろの乳児にはハイハイを十分に行わせること、3歳ごろの幼児には絵本や紙芝居の読み聞かせをすることなどが教育となります。

このような年齢に応じた教育の中で、子どもは、食事、睡眠、排泄、衣服の着方、脱ぎ方、清潔などの基本的な生活習慣を身に付けます。これら基本的な生活習慣は、そのまま人間形成につながるといわれています。よい習慣は、よい人、よ

### 家族でニコニコチャレンジ

市内の年長児の家庭では、「家族でニコニコチャレンジ」に取り組んでいます。

ニコニコチャレンジでは、例えば「早寝早起きをする」や「あいさつをする」など、子どもと一緒に家族で取り組む項目を決め、その項目について、毎日の頑張り度をお互いに確認し、生活習慣の見直しを行います。

保護者の皆さんからは、「家族一緒に目標を立てたことで、継続して頑張れた」との声が寄せられています。

家族でニコニコチャレンジ カード

家族 はなまき (5歳)

毎日 \*はやね(夜8時) はやおき(朝6時)をする をがんばるぞ!

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
6/25	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2
日	月	火	水	木	金	土
😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊

8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9
日	月	火	水	木	金	土
😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊

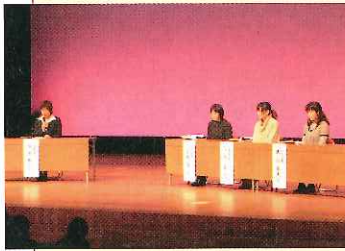
<2週間のがんばり記録を振り返りましょう>

😊 5回	5
😊 7回	7
😊 2回	2

※このカードは、毎日の目標を達成したときに、家族全員で声を出して褒め合ってください。頑張るたびに、自分自身を褒めてあげてください。頑張るたびに、自分自身を褒めてあげてください。頑張るたびに、自分自身を褒めてあげてください。

い家庭、よい社会を育むといえます。また、子どもは、日常生活の中で

### 「子どもたちにたしかな未来を」



11月23日に開催した「子育て講演会」では、大阪健康福祉短期大学学長の秋葉英則さんが「子どもたちにたしかな未来を」と題し講演を行いました。

秋葉さんは、「子どもは偉大なる模倣者です。だから子育てをする大人は、子どもがほれるような大人でなければなりません」と力説。「模倣するに値する大人は、優しい大人。愛されて育った子どもは自己愛を持ち、それは他者愛となります」「他者愛のない子どもは、他者を排除しようとする、つまりいじめをするような子どもになります」と、大人が子どもに与える影響の大きさを説明しました。

また、講演に先立って行われたパネルディスカッションでは、保護者の代表の皆さんが「家族でニコニコチャレンジ」の取り組み状況を発表。子どもの成長する姿を目の当たりにして、「待つてあげることが大事」と、自分自身の意識が変わったことなどを伝えていました。

### ことばの巡回検査

1月から2月にかけて、来年度の年長児(現・年中児)を対象に、市内の保育園・幼稚園で「ことばの巡回検査」を行います。

※市内の保育園・幼稚園に通っていない子どもも対象になりますので、検査を希望する場合は下記へご連絡ください

【問い合わせ】 幼児のことばの教室(☎24-6996)、  
教育委員会就学養育課(☎45-1311内線342)

### トピックス ～楽しい給食～

保育園では、栄養バランスを考えた食事を毎日提供しています。給食の時間が近づくと、園内にいい匂いが漂います。園児たちは、家庭的な温かさを感じるとともに、「もうすぐお昼だな」という、時間の感覚を認識するようになります。



写真は、大迫保育園の給食の様子

### 気持ちに余裕を

#### 笑顔で教育力向上

家族の姿をまねることにより、生活に必要な考えや行動を身に付けています。その意味でも、家庭教育の基本は、まず何よりも親が手本を見せること。教育力の向上には、親自身の態度、生活の仕方が重要です。

子育てに追われ、ゆとりがなくなり、子どもに当たってしまいうこともあるのでないでしょうか。子育てに悩んだときに、その悩みを一緒に考えてくれる人がいると、一呼吸おいて子どもと向き合うことができるものです。悩みを相談し、多くの考えを聞くことで、子育てに対する見方を変えることができ、意外なところから解決策を見いだすことができ、心も軽くなったり、子どものことをさらに愛しく思えた

### 子育ての悩みは

#### 園やこどもセンターへ

市内の保育園・幼稚園では、子育

りすることもあられるでしょう。保護者の皆さんが不安な気持ちで難しい顔をしていると、子どももきつとそうなります。心豊かな子どもを育てるためには、保護者の皆さんがほんの少し気持ちに余裕を持って、子どもと笑顔で接することが大切です。

てに関するさまざまな相談に応じているほか、園庭の開放や子どもの一時預かりなどを実施しています。保育園・幼稚園によるこれらの子育て支援の取り組みは、園に通っていない子どもや保護者の皆さんも利用することができます。また、生涯学習都市会館(まなび学園)内にある、こどもセンターでも相談に応じています。子育ての悩みや不安を抱え込まず、まずは近くの園やこどもセンターに相談してみたいかががでしょうか。